

# 『いのち・暮らし・尊厳を支える看護を目指して』

## 平成 30 年度山梨県高齢者権利擁護等看護実務者研修会

### 1. 目 的

地域で高齢者がよりよく生きるために、施設における看護職の役割を理解し、高齢者の権利擁護に必要な援助等の実践につなげるための知識・技術を習得する。

### 2. 主 催

山梨県・公益社団法人山梨県看護協会

### 3. 対 象 者

介護施設等の看護職員、看護管理者または施設の責任者

### 4. 開催日時

平成 31 年 2 月 28 日 (木) 9:30~16:00 (受付 9:00~)

\*9:20 よりオリエンテーションを開始します。

3 月 4 日 (月) 13:30~16:30 (受付 13:00~)

### 5. 場 所

公益社団法人山梨県看護協会 看護教育研修センター 3 階大研修室

住 所 甲府市東光寺二丁目 25-1

連絡先 TEL 055-236-5050 FAX 055-236-6060

### 6. 日 程

<2月28日(木)>1日目 \*当日の進行状況により、内容が一部変更になる場合があります

時 間	内 容
9:00 ~	受 付・オリエンテーション
9:30 ~ 12:00	・「介護保険制度の動向」(仮) 山梨県福祉保健部健康長寿推進課 介護保険指導監 山下 清子 ・「高齢者の思いに寄り添うケアを推進する手引き」の概要と使用の実際 山梨県福祉保健部健康長寿推進課 介護サービス振興担当 大久保 知香 ・①「高齢者の思いに寄り添うケアを推進する手引き」(以下手引き)を実際に 使用している施設の報告 報告施設 ②演習:手引き使用の実際
12:00 ~ 13:00	昼 食
13:00 ~ 16:00	・平成 30 年度「介護施設等における看護指導者養成研修」の修了者による研修報告 修了予定者:介護老人保健施設 甲府相川ケアセンター 坂本 祐子 ・平成 29 年度研修参加者の実践報告 テーマ「人材育成」(仮) ・演 習 小グループによるグループワーク・全体討議 目的:講義の内容を踏まえて各自が勤務する各施設における問題点を整理し 具体的な取り組み方法を検討する。

<3月4日(月)>2日目 13:30~

13:30 ~ 16:00	・講 義 「介護施設で求められている看護とは」(仮) 山梨県立大学看護学部 老年看護学 教授 渡邊 裕子 ・演 習 演習②「今、高齢者施設で求められている看護について」(仮)
16:00 ~ 16:30	発 表 まとめ 総評 アンケート記入

### 7. 受 講 料 無料

8. 修了証書 受講された方は修了証書が山梨県福祉保健部健康長寿推進課から発行されます。